

庄原実業高等学校の生徒が生産した和牛、LECT で販売決定！

庄原実業高等学校生物生産学科動物生産類型の生徒が生産した和牛を、株式会社イズミ（本社：広島県広島市、代表取締役社長：山西 泰明 様）が令和5年12月17日（日）に地産地消推進の一環として、「LECT」（広島市西区）において販売することが決定しました。

当日は、ぜひ会場にお越しいただき、美味しい和牛をお買い求めください。

- 1 販売日 令和5年12月17日（日）
生徒によるPR活動 12時00分から13時30分
※ 商品については終日販売予定ですが、なくなり次第終了となります。

- 2 会 場 L E C T
広島市西区扇二丁目1番45号 電話：082-270-0051

- 3 内 容
「地元広島の方々に地元で生産された牛肉をもっと食べていただいて、地産地消を推し進めたい。」「農業高校生の日頃の活動内容を知ってもらいたい。」という思いから、本校の生物生産学科の生徒が育てた牛肉を販売します。

当日は販売ブースにPOP広告やディスプレイを設置し、飼育の様子なども紹介します。



【生徒の様子】

4 P R



【生産した和牛】

本校の生物生産学科動物生産類型の2・3年生は、授業や放課後において、和牛や乳牛・鶏など、畜産について飼育管理実習や課題発見解決型学習を通じて学びを深めています。

この度生産した和牛は、庄原で製造されたTMR（Total Mixed Ration「混合飼料」、「完全飼料」）で肥育した和牛で、本校においては第1号となります。

本校で生まれ、3年生が1年生のときから愛情込めて育てた雄の肥育牛で、とても順調に育ち、目指していたA5ランクの和牛に仕上がりました。